

東京都で回収された死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました！

1月5日に東京都大田区で回収された死亡野鳥(オオタカ)から検出されたウイルスについて、17日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)であることが確認されました。

1月11日には香川県の肉用鶏農場において本病の発生が確認されており、今後も発生リスクは高い状況が続きます。

今シーズンの国内における
高病原性鳥インフルエンザ確認状況

島根県松江市

死亡野鳥(コブハクチョウなど)
11月9日～20日確定 7件

香川県さぬき市

肉用鶏農場 1月11日確定

東京都大田区

死亡野鳥(オオタカ)
1月 5日回収
1月17日確定

- 鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ
- 農場や家きん舎に出入りする人・車両の消毒を徹底して下さい。
 - 家きん舎の壁や金網の一部に、野鳥を含む野生動物が侵入可能な破損箇所がないか確認し、破損がある場合は修繕して下さい。
 - 家きんに異常が見られた場合は、すぐに当所に連絡して下さい。